

2025年10月31日

組合員・ご利用者さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

ＪＡ兵庫みらいでは、組合員や地域住民の良き相談相手として、地域の「農業」と「暮らし」を応援していくことが基本的使命であると考えています。

ＪＡのもつ事業機能や相談機能をより一層高め、みらいの農業、みらいの暮らしをサポートします。

当ＪＡでは、この考えのもと、「組合員・ご利用者さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、お客さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I」）も同時に公表いたします。

（注） 共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（ＪＡ共済連）が、
共同で事業運営しております。原則6（注6、7）

ＪＡ兵庫みらい

I.取組状況

1 組合員・ご利用者さまへの最適な金融商品、共済仕組み・サービス等の提供①

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注) 原則6本文および(注2、3、6、7) 補充原則1～5本文および(注)】

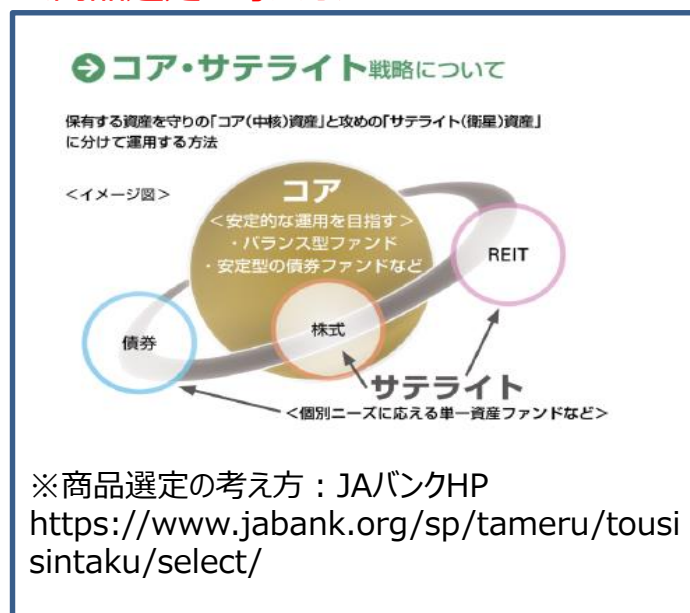
- ・ J Aバンクのセレクトファンドは国内約6,000本の中から、J Aバンク独自基準（良心的な手数料水準、過去の運用成績や将来性等）で長期投資に適した投資信託を厳選してご提供しています。なお、当 J Aは、金融商品の組成に携わっておりません。
- ・ J Aバンク全体では、商品新規導入を行う際は、投資運用会社のプロダクトガバナンスの実効性が確保されていることを含め、外部機関評価を参考にお客様のニーズに合った様々な商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合や、過度に分配金を捻出する投資信託は取扱わない等、商品ラインナップの見直しを定期的に行うこととしています。この度のラインナップについては、以下の通りとなります。
- ・ なお組合員・ご利用者さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ（2025年3月末時点）>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	6 (前年度末：6)
株式型	3 (前年度末：3)	5 (前年度末：5)
REIT型	2 (前年度末：2)	3 (前年度末：3)
バランス型	7 (前年度末：7)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>



I.取組状況

1 組合員・ご利用者さまへの最適な金融商品、共済仕組み・サービス等の提供②

(2) 共済仕組み・サービス 【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3)、補充原則1～5本文および(注)】

- 当JAでは組合員・ご利用者さまが、生活や農業を取り巻く様々なリスクや心配ごとに対して、安心して備えられるよう、1人ひとりのライフプランに応じた共済仕組み・サービスを提供しております。
- 当JAでは、市場リスクを有する共済仕組み（例：外貨建て共済）の提供は実施しておりません。
- 総合満足度は7月末時点で93.4%となっており、高水準を維持しております。
- なお、共済事業については、全共連と共同で事業運営を実施しており、組合員・ご利用者さまの声や、ご契約いただいた契約情報等について相互に連携しております。

I.取組状況

2 組合員・ご利用者さま本位のご提案と情報提供①

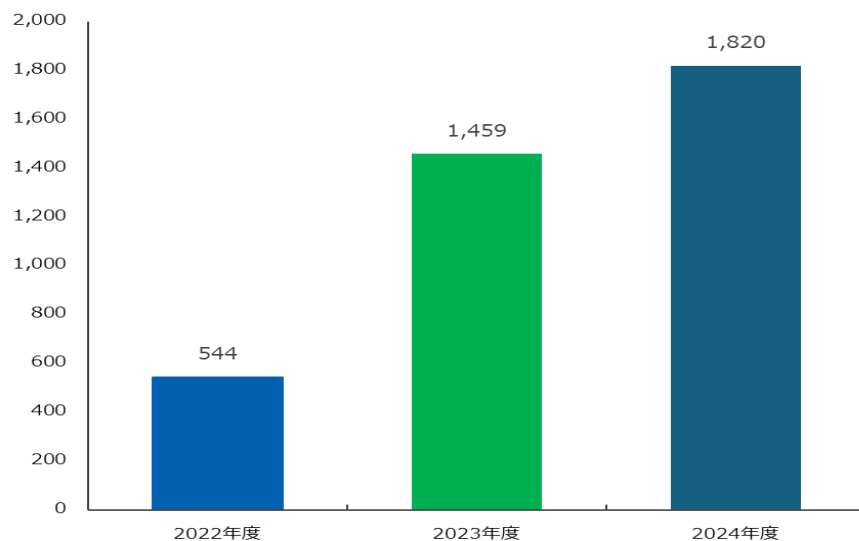
【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、
原則6本文および(注1～5)】

(1) 信用の事業活動

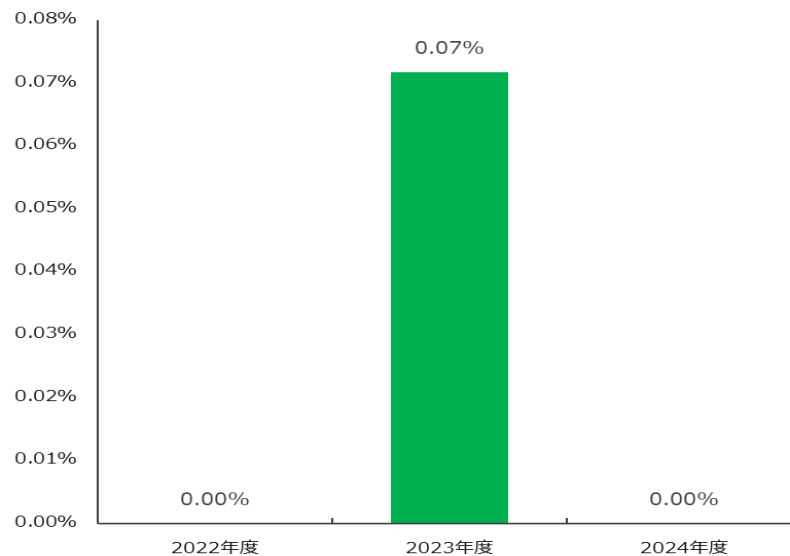
- お客さまの年齢や金融知識・投資経験や財産の状況を踏まえ、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行いながら、長期分散投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加しました。
- 2024年からの新NISA制度開始に伴い、国の資産形成を応援する施策により投資に興味を持たれるお客さまの増加を背景に、「投信つみたて」を入り口商品とし、契約件数の増加に繋がっています。
- 長期分散投資の有用性をご提供した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加の一方で、長期投資に向かない「毎月分配型ファンド」は、新NISAから除外され、2024年1月よりお客さまへのご提案を行っていません。

<投信つみたて契約件数の推移>

(件)



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



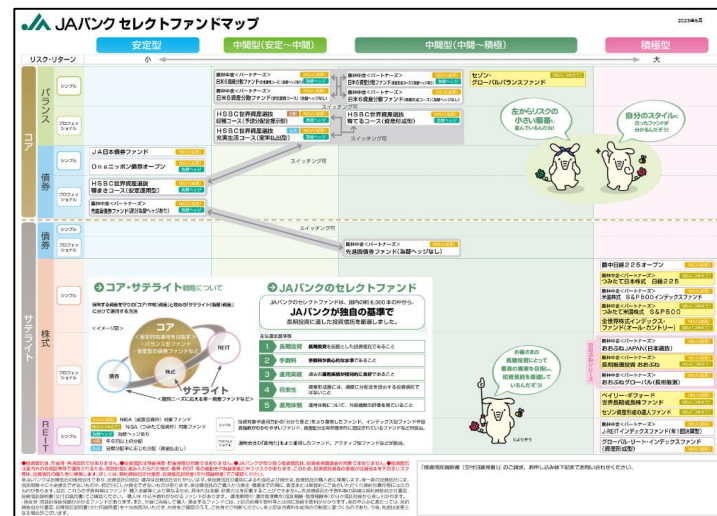
I.取組状況

2 組合員・ご利用者さま本位のご提案と情報提供②

(1) 信用の事業活動

【原則4、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1～5)】

- 当JAでは、お客さまの投資判断の一助となるよう「資産運用ガイダンス」を活用しながら、お金をとりまく環境や資産形成・運用の必要性、投資に係るリスクや分散方法等を説明し、投資を身近に感じていただけるよう努めています。
- 「資産運用スタイル診断シート」により、お客さま一人ひとりの投資に対するリスク許容度を確認し「JAバンクセレクトファンドマップ」等を用い、投資経験、投資期間、投資予定額を考慮しながら投資スタイルに合った商品の提供を行いました。
- また、当JAの商品ラインナップの考え方や、個別商品毎のリスクと運用実績や費用等の説明に加え、2024年4月よりお客さまの利便性向上のため、非対面取引によるスポット購入について販売手数料を20%減免し、併せてご案内しています。



注)掲載の画像データは2025年9月30日現在のものです。

I. 取組状況

2 組合員・ご利用者さま本位のご提案と情報提供③

(2) 共済の事業活動 【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

①共済仕組み・サービスのご提案

- ・ 共済仕組みの内容を正しく理解していただくための情報や注意喚起、公的保険制度・税制等のきめ細やかな情報提供を行い、組合員・ご利用者1人ひとりのライフプランに合わせた共済仕組み・サービスをご提案しております。
- ・ 組合員・ご利用者さま1人ひとりのご意向に基づき、各保障分野より最良・最適な共済仕組み・サービスを提案しております。

②情報提供

- ・ 生活や農業を取り巻く様々なリスクや心配ごとに対して、組合員・ご利用者さまが安心して備えられるよう、各種統計資料、保障点検シート等の資材を使用し、分かりやすい情報提供を実施しております。

③契約締結時の対応

- ・ 保障の加入にあたっては、1人ひとりのご意向を的確に把握・確認したうえで、保障設計書等による分かりやすいご提案と適切な重要事項説明（契約概要・注意喚起情報）を実施しております。

I.取組状況

2 組合員・ご利用者さま本位のご提案と情報提供③

(2) 共済の事業活動 【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

④高齢者対応

- ・ ご高齢の組合員・ご利用者さまに対しては、ご家族も含め十分納得、ご満足いただけるよう、ご提案時、ご契約時にはご家族の同席等を徹底するなど、ご安心いただける対応を行っております。
- ・ 令和7年度から新たに「共済契約のお手続きに関するご案内」をお渡しし、ご契約者さま・被共済者さまだけでなく、ご親族の方にもご安心いただけるよう努めております。
- ・ 高齢者対応における親族等の同席等の割合は、令和6年度は94.8%となりました。

⑤各種手続きとアフターフォローの実施

- ・ 共済ご契約者さまへの3Q訪問活動、3Qコール活動（請求漏れの防止等）と、定期的なあんしんチェック（加入内容の確認・保障点検）により、身近で安心してご相談いただけるフォロー活動を展開しております。
- ・ 各種手続きの実施にあたっては、組合員・ご利用者さまに分かりやすくご説明しております。
- ・ 将来、ご自身によるお手続きが困難になった場合の備えとして、「指定代理請求人」にご家族を指定いただくことをご案内しています。
- ・ なお、保障の加入にあたり、共済掛金の他に組合員・ご利用者さまにご負担いただく手数料等はございません。

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および（注）】

- 当JAでは、お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。
- 商品選定においてはJAグループ内の基準に基づいて、特定の運用会社等に偏ることなく商品提供を実施しました。
- 手数料については、お客さまの利益を不当に害することがないように社会情勢等を踏まえ適切に設定しております。
- 特定の商品を販売することで、商品の販売を行うCA（コンサルティングアドバイザー）担当者等の業績評価につながることはなく、お客さまの利益が不当に害されることはありません。

4 組合員・ご利用者さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

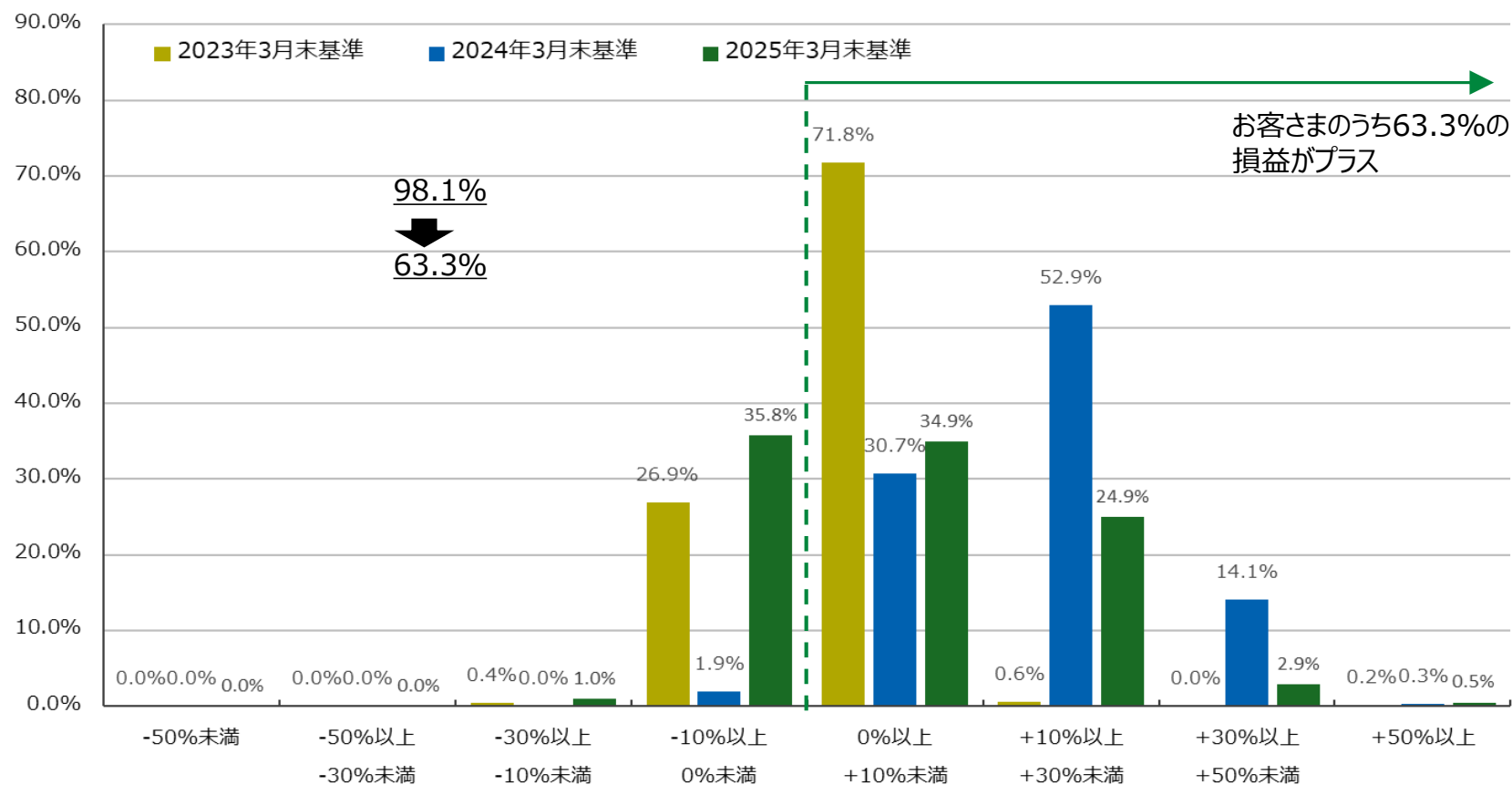
【原則2本文および（注）、原則6（注5）、原則7本文および（注）】

- 当JAでは、お客さまの様々なニーズにお応えするため、FP（ファイナンシャルプランナー）の資格取得をはじめ、専門性を有し総合的な金融相談を行う「CA（コンサルティングアドバイザー）」が、お客さまのお悩みやご相談にお応えさせていただいております。
- 「CA（コンサルティングアドバイザー）」については、定例ミーティング、証券会社・運用会社によるセミナー・勉強会等に参加し、お客さまのニーズに専門性をもって、誠実・公正な業務を行うことができる人材育成に取り組みました。
- また、店舗の窓口担当者においても、CAインストラクターを講師とする研修会へ参加し、実践を通じて窓口販売強化に努め、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢づくりの浸透を図りました。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

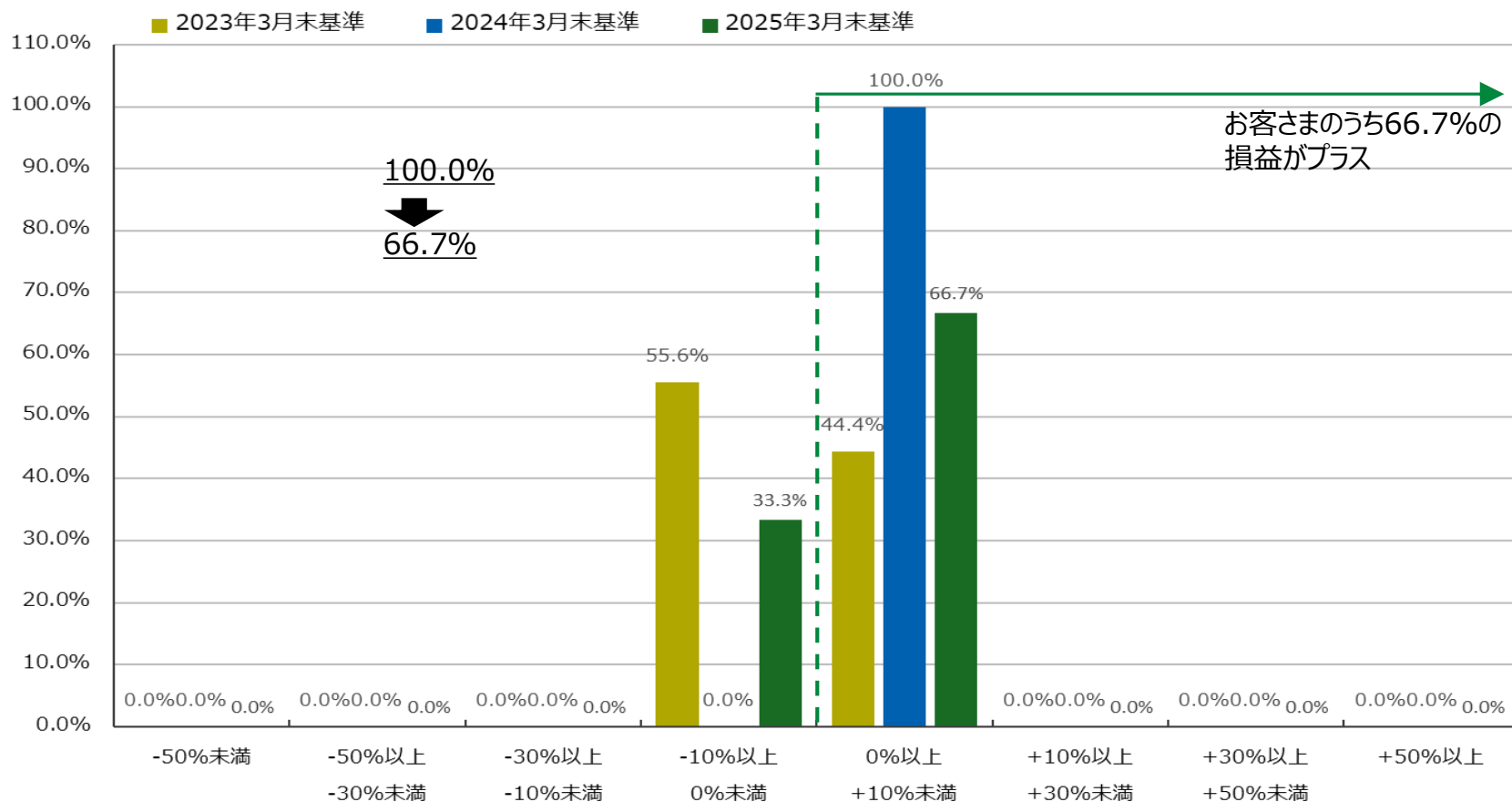
- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の63.3%のお客さまの損益がプラスとなりました。



Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- 2022年4月より取扱いを開始しておりますJAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）の「運用損益別顧客比率」は、2025年3月末時点で全体の66.7%の組合員・利用者の損益がプラスとなりました。
- 継続的なアフターフォローにより、組合員・利用者の目標達成に向けて丁寧な説明、必要なサポートを実施しております。

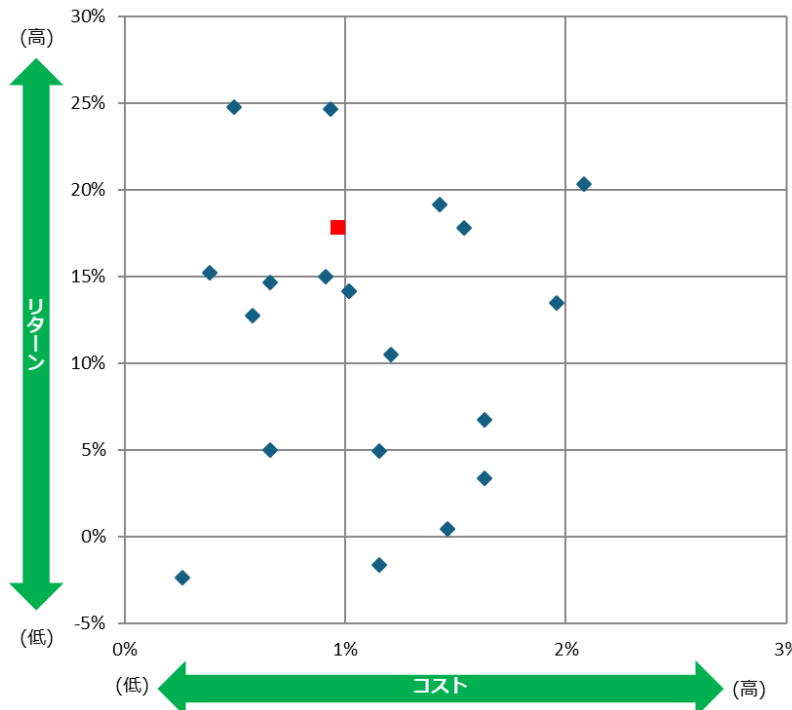


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

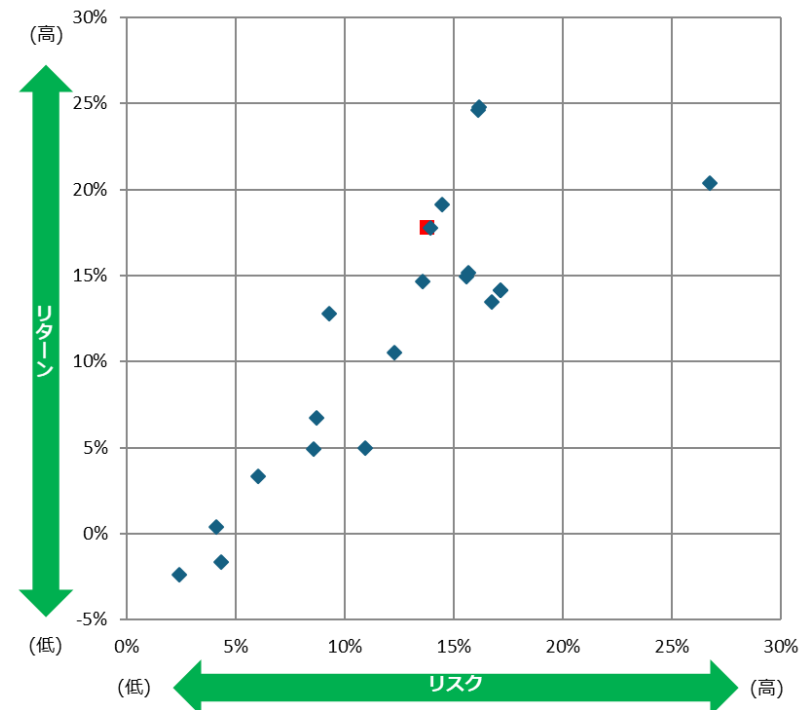
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.97%、平均リスク13.79%に対して、平均リターンは17.80%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



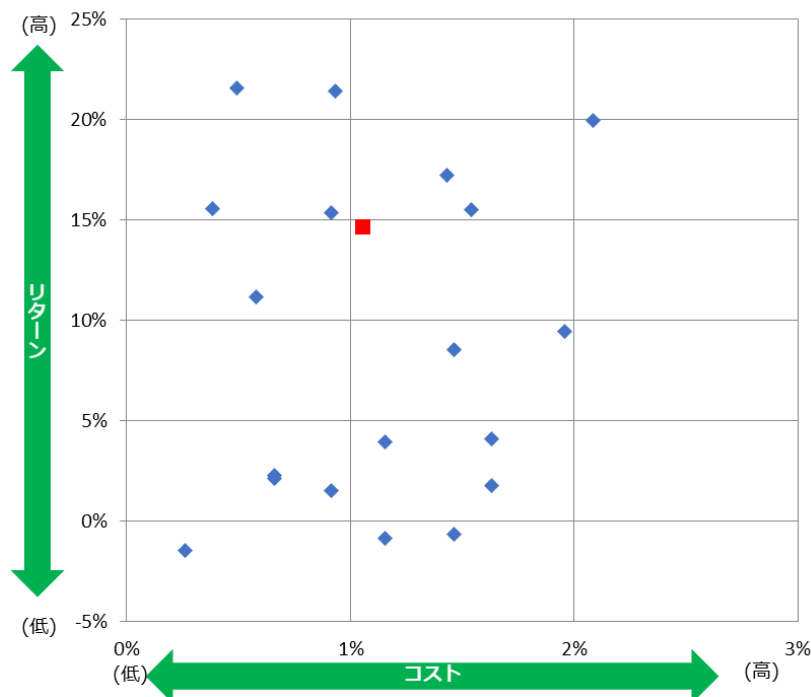
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

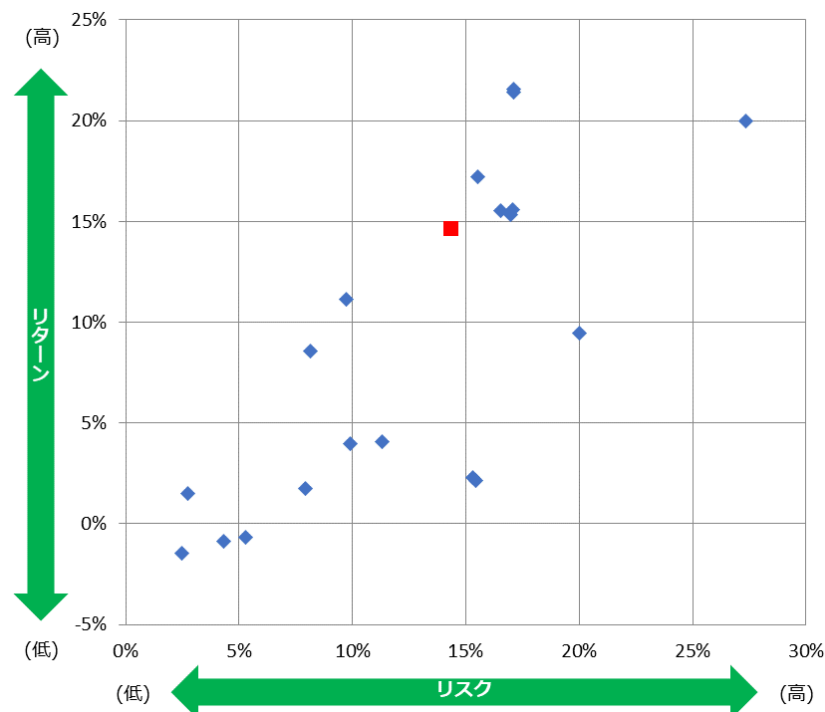
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.06%、平均リスク14.35%に対して、平均リターンは14.64%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



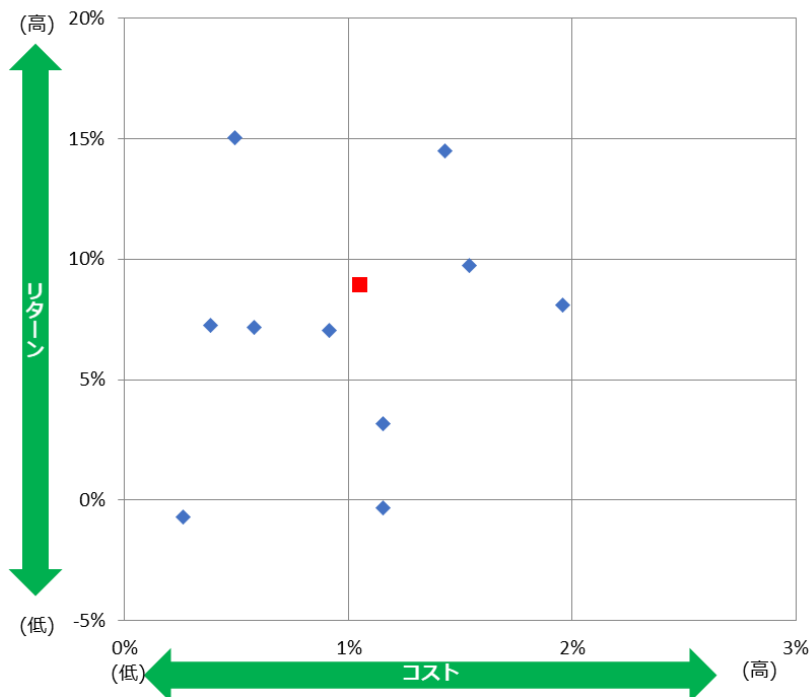
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

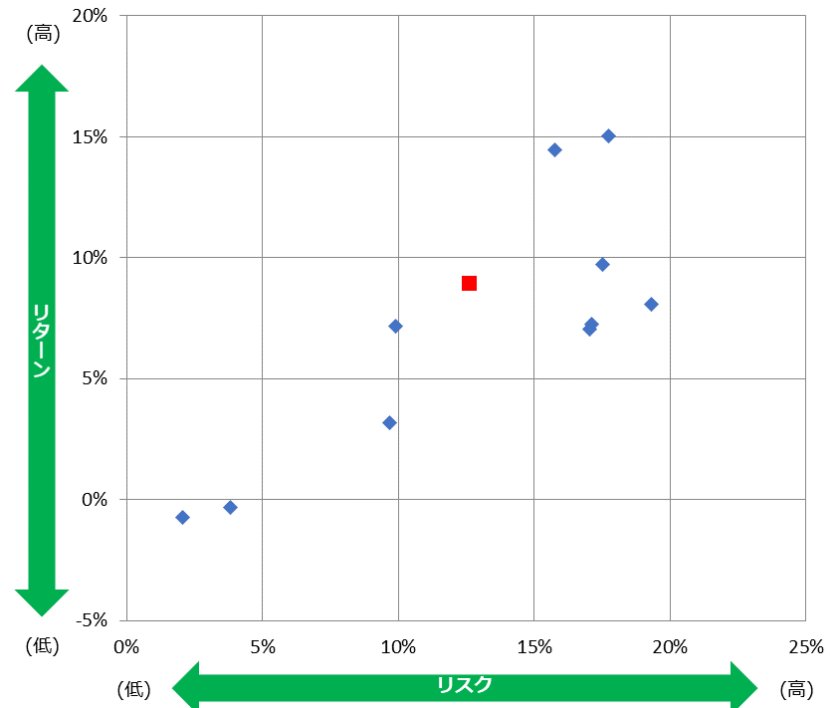
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.05%、平均リスク12.61%に対して、平均リターンは8.94%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	つみたて米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	24.77%	16.16%	0.50%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	19.14%	14.48%	1.43%
3	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	24.62%	16.15%	0.94%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	17.77%	13.93%	1.54%
5	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	12.76%	9.29%	0.58%
6	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	4.93%	8.59%	1.16%
7	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメンツ (株)	14.63%	13.58%	0.66%
8	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	14.96%	15.62%	0.91%
9	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	3.35%	6.05%	1.63%
10	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.19%	15.67%	0.39%
11	J A 日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-2.36%	2.41%	0.26%
12	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント (株)	20.35%	26.74%	2.08%
13	おおぶね J A P A N (日本選抜)	農林中金バリューインベストメンツ (株)	10.52%	12.27%	1.21%
14	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	6.76%	8.71%	1.63%
15	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-1.66%	4.34%	1.16%
16	グローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型)世界のやどかり	大和アセットマネジメント (株)	14.15%	17.14%	1.02%
17	グローバル・インカムフルコース(為替リスク軽減型)	三菱UFJアセットマネジメント (株)	0.42%	4.12%	1.46%
18	ダイワ・グローバル R E I T ・オープン	大和アセットマネジメント (株)	13.46%	16.74%	1.96%
19	J - R E I T インデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	4.99%	10.96%	0.66%
20	グローバル・リート・インデックスファンド(毎月決算型)世界のやどかり	大和アセットマネジメント (株)	14.14%	17.14%	1.02%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		17.80%	13.79%	0.97%

※ 2025年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年3月末）

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
2	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
3	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
4	日米6資産分散ファンド [®] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	15.53%	16.54%	1.54%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	11.15%	9.72%	0.58%
7	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
8	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
9	バイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
10	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
11	HSBC世界資産選抜 収穫J-ス(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
12	日米6資産分散ファンド [®] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
13	HSBC世界資産選抜 育てるJ-ス(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
14	グローバル・インカムフルコース(為替リスク軽減型)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	-0.67%	5.31%	1.46%
15	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	9.47%	20.01%	1.96%
16	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.28%	15.30%	0.66%
17	J-REITインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
18	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	8.56%	8.16%	1.46%
19	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		14.64%	14.35%	1.06%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は19本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	14.48%	15.74%	1.43%
2	日米6資産分散ファンド [®] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	3.16%	9.68%	1.16%
3	J A日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.72%	2.06%	0.26%
4	つみたてN I S A米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.05%	17.74%	0.50%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	9.73%	17.50%	1.54%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	7.18%	9.92%	0.58%
7	日米6資産分散ファンド [®] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.34%	3.81%	1.16%
8	農中日経2 2 5オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	7.05%	17.04%	0.91%
9	つみたてN I S A日本株式 日経2 2 5	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	7.26%	17.10%	0.39%
10	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント (株)	8.09%	19.30%	1.96%
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		8.94%	12.61%	1.05%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は10本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。